

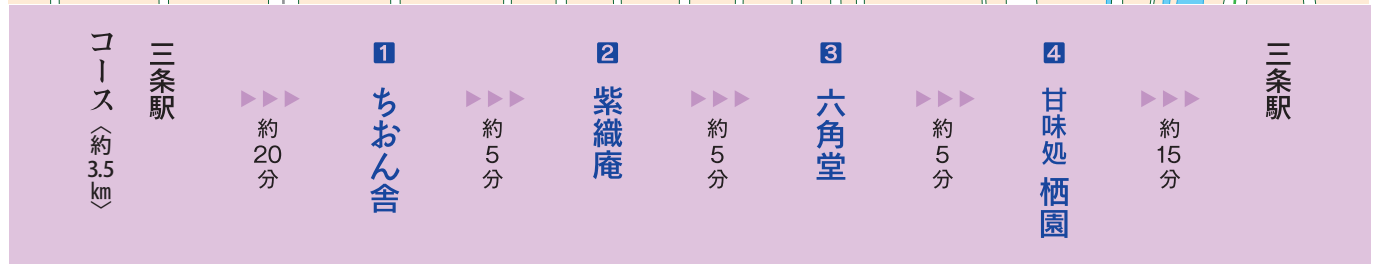
京都ツウ・ウォーク



甘味処 栖園

第7回 『洛中に残る町家と老舗』 ～味わい深いのれんとともに～

京都の町中で多く見られる町家。明治から大正時代の建物が多く、文化財として登録されていたり、店舗などに使われていたりします。そういった町家と長年営業されている老舗とを、“店の顔”として風情を彩るのれんとともに見学し、洛中を散策します。



1 ちおん舎



衣棚通に面して、約21mの巨大な間口を構える京町家です。伝統の知恵を現代生活に生かすことをコンセプトに、茶道や香道などの教室のほか、落語や講演会など、様々な催しにも利用されています。

●075-221-7510

2 紫織庵



江戸後期に医院として使われた建物に、大正時代、洋館を加えて新築した、モダンな雰囲気が漂う京町家。長襦袢などが展示された美術館もあります。

●10時～17時 ※要予約 ●不定休
●大人500円・中高生350円
●075-241-0215

3 六角堂



正式には頂法寺と呼ばれる、聖徳太子が開基した寺院。上から見ると、本堂が六角形になっていることから、六角堂の通称で知られています。生け花発祥の地であり、華道の家元で知られる池坊が代々、住職を務めます。

●6時～17時 ●075-221-2686

4 甘味処 栖園



1885(明治18)年創業の和菓子の老舗・大極殿(だいごくでん)本舗が営業する甘味処です。季節ごとにかけられるカラフルなのれんも見所です。

●10時～17時30分(L.O.)
※販売は9時～19時
●水曜休業 ●075-221-3311